

# 輝くねむろ

We Love Nemuro!

「根室に再び移り住み3カ月が過ぎましたが、やはりここ根室のように、野鳥や花などに多くの種類が見られるところは他にはありません。」と話すのは、「地域おこし協力隊」の制度を活用し、自然野鳥観光推進員として、市が採用した有田茂生さんです。

平成14年に公益財団法人日本野鳥の会に入会し、転勤で平成17年に春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターのレンジャーとして2年、同会野鳥保護区事業担当レンジャーとして1年勤め、この地から色々なことを学んだそうです。

今年1月に、日本野鳥の会を退職してから、地元兵庫県

に戻り自身を見つめ直し、都会を離れて北海道で働こうと決意を新たにしていたところ、偶然、根室市で自然野鳥観光推進員を募集していることを知り、迷わず申し込んだという有田さん。

今は、毎朝市内にある40カ所以上の野鳥観察フィールドを駆け巡り、得た情報を日々ブログやツイッターなどで更新。「ぜひ、見てください。」と微笑みながら話す一方で、今後は、観光誘致や観光客の受け入れ活動など、自身の経験を生かしながら、市民の皆さんと一緒にこの地の魅力を発信していきたいと意気込みを見せます。

## 有田茂生さん

profile

自然野鳥観光推進員  
(市観光インフォメーションセンター内)

1975年兵庫県生まれ。平成14年に公益財団法人日本野鳥の会に入会し、平成26年1月に退職。平成26年6月に自然野鳥観光推進員となる。特技は野鳥の鳴きまね。趣味は旅行。

※地域おこし協力隊とは、平成21年度に総務省により制度化され、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし活動などの応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事し、あわせてその定住・定着を図りながら地域の活性に貢献する制度。



この地の潜在能力を引き出したい



その日の情報発信のため、野鳥観察をする有田さん

## 図書館

からの

おくりもの

司書 熊谷風子  
図書館 TEL (23) 5974番



## 楽しいパパ3人組が根室にやってくる!

図書館が昨年行った「ブックスタート」のアンケートで、読み聞かせを主にしているのは誰ですか?と尋ねたところ、半数以上がお母さんと答え、お父さんの割合は2割弱でした。絵本を介した子どもとの楽しいひとときをお母さんだけのものにするのは、もったいないことだと思います。

子どもと読み聞かせを楽しむパパが増えてほしい!そんな願いを込めて、東京から「パパS絵本プロジェクト」という、お父さん読み聞かせ隊の3人組をお呼びして、10月12日(日)に市総合文化会館多目的ホールで、「パパS絵本プロジェクト」絵本であそぼ!」を10時から12時まで開催します。

「パパS絵本プロジェクト」は育児中のパパたちが、子どもに読んできた絵本の話で盛り上がり、「じゃあ、なんかやろうか!」とスタートしました。「お父さんだからこそ、男性だからこそ、絵本の遊び方がきつとある!」「お話や詩を、歌にのせて、みんなで楽しんだっていい!」「子どもの笑顔やビックリの表情を交換しあうおはなし会があったっていいはず!」そういった気持ちで開催しているおはなし会は、評判が評判を呼んで、全国からひっぱりだこです。3人のパパ達は、読み聞かせの新しい扉をきつと開いてくれます。参加無料で、申し込み不要です。ぜひ、ご家族で遊びに来てください。